三島市立北上小学校だより 令和4年度 3月号



北上の子

認め合い 伸ばし合う 心豊かな北上の子 北上小の合い言葉(三つの心) おもう心 むかう心 のびる心

澄み切った空気のなか、悠然とそびえる「雪化粧」をした富士山は、やはり素晴らしいと思いま す。そのような中、気温が早朝-5℃になった日があれば、日中に18℃を超えた日もありま した。これからはいよいよ本格的な春に向け、三寒四温が繰り返されていくのだと思い ます。

- 時期流行し心配していたインフルエンザは落ち着き、新型コロナウイルス感染者の 報告も現在はありません。健康管理について保護者の皆様の御理解と御協力に感謝いた します。コロナ対応は報道のとおり、転換期を迎えました。政府は、新型コロナ対策としてのマス クの着用について、3月13日から屋内・屋外を問わず個人の判断に委ねる方針とのことです。つ まり「マスク着用」については「行政が一律に屋内基本着用を求める」から「個人の主体的な選 択を尊重する」となります。学校におけるマスク着用の見直しは4月1日からの適用です。3月31 日までの年度内における卒業式以外の学校教育活動は従来どおりです。

今後とも保護者、地域の皆様もご支援の程、よろしくお願いいたします。

<にこペア>(2/15)

当日はあいにくの天気でしたが、屋内での活動で、本年度7回目となりました。4年生、5年生、 6年生それぞれが3年生、2年生、1年生とペアになり、絵描きゲームやフルーツバスケット、カード ゲームを行いました。上級生が企画し、当日も下級生をよくリードする姿がありました。

<授業参観>(2/8・16)

各授業で身につけた知識や技能を披露したり、各自で追究したテーマについて発表したりしま した。多くの保護者の方々の前で緊張している姿もありましたが、終了後大きな拍手をいただき ホッとしてうれしそうな表情も見られました。

< 6 年生を送る会> (2/21) 「みんなで6年生を楽しい思い出でいっぱいにしよう」という合い言葉の下、5年生の計画委員 が中心になって準備を進めてきました。6年生に今までの感謝を伝えると共に、「これからの 北上小は自分たちに任せてください」という思いを示す場にもなりました。感染症対策 をとりながらも、2年ぶりに全校児童が体育館に集い、温かい雰囲気の会を開催することができました。終了後、日頃から子どもたちがお世話になっているスクールガードの方々にお声がけして、ささやかではありますが感謝の会を開き、感謝状をお渡しいたし ました。参加していただいた方からは「ふだんは子どもから元気をもらうことができて いる」など、嬉しいコメントがありました。スクールガードの皆様、今後ともよろしく お願いします。







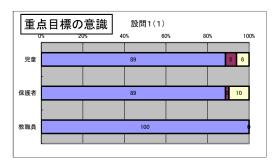






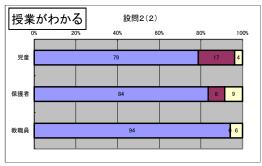
【学校評価・・・集計結果を次年度に】

令和4年度の教育評価について、保護者の皆様から貴重なご意見をいただきました。多くの励ましやご指摘を力に変え、次年度の教育活動のさらなる充実を目指していきます。 引き続き、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



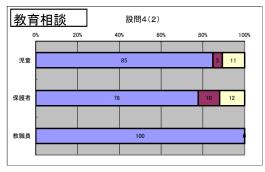
〈令和 4 年度 児童 89% 教職員 100%〉

重点目標が浸透しており、教職員はもちろん子 どもたちも「おもう心 むかう心 のびる心」へ の意識が高くなっています。今後も「心ある子の 育成」を目指すとともに教育活動の充実を図って いきます。



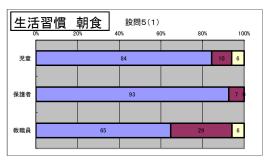
〈令和4年度 児童79%〉

「授業がよくわかる」が17%増えました。タブレットを「とりあえず使う」から「効果的に使う」ことができるようになっただけでなく、子どもの実態を捉え学力定着に向けた授業実践が行われた成果だと考えます。今後は家庭学習についての支援もさらに行っていきます。



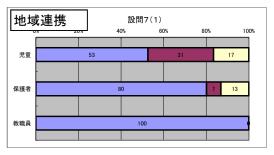
〈令和 4 年度 児童 85%〉

「先生は困っているときに相談にのってくれる」が9%増えました。学習面だけでなく生活面においても子どもの声に耳を傾けることができているあらわれだと思います。今後も、子どもたちの言動に注視し、子どもの変化に応じた声かけをするなど素早い対応を心がけていきます。



〈令和4年度 児童84%保護者93%教職員65%〉 保護者と教職員の肯定的な回答が前年度より 増えました。よりよい生活習慣について教職員の 意識も高まり、日常の指導に生かすことができま

した。保護者の皆様とともに子どもの健やかな心 と体の成長を支えていきたいと思います。



〈令和 4 年度 児童 53% 保護者 80%〉

子どもの地域活動への参加が前年度より下降しました。子どもを育てていく上で家庭や学校だけでなく地域が果たす役割は大きいと考えます。地域連携のあり方については学校運営協議会でも話題となり、めざす教育の共有、情報発信、さらに新たに授業公開日の設定を確認しました。